

防犯カメラの設置試験実施のお知らせ

信楽高原鐵道株式会社（本社：滋賀県甲賀市 社長：正木 仙治郎）、甲賀市（所在地：滋賀県甲賀市 市長：岩永 裕貴）、株式会社ニシヤマ（本社：東京都大田区 社長：西山 正晃）は、列車内の非常事態を的確に把握し、安全・安心に列車をご利用いただくことを目的に、走行中の一部の営業車内において、監視カメラを設置し実証試験を開始します。

1：試験実施概要

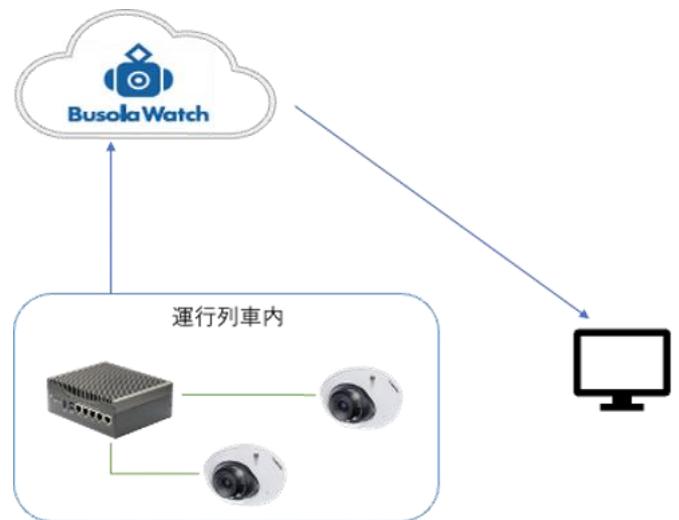
実施期間（予定） 2023年 2月 1日から 2024年 1月 31日までの約1年間
設置車両 SKR501系（ワンマン 1車両）
カメラ設置場所 出入り口天井部 2箇所

2：導入する機種と特徴

監視カメラはディサイン株式会社（本社：神奈川県横浜市 社長：高谷 泰之）で、開発したBusolaWatch（バソーラウォッチ：監視カメラシステム）を設置します。

特徴

- 1) 広角カメラ 2台で車両内全体を確認することが可能です。
- 2) 走行中の車内の映像は常に録画され車両サーバ内に保存されます。
- 3) 非常時が発生した場合は、4G通信を用いて遠隔地で確認をすることが可能です。



3：プライバシーの保護に関して

列車内に防犯カメラの設置をステッカーでお客様に周知し、記録映像の閲覧については、利用目的以外には行わず厳格に管理してまいります。

4：今後の予定

実証試験を通し、お客様の安心・安全につながるサービス向上に努めてまいります。